



令和2年度島田市立川根小学校グランドデザイン

静岡県教育振興計画

「有徳の人」の育成

島田市教育方針

「豊かな心」「確かな学力」「健康な体」の育成

【学校理念】 のびてゆく川根の子

川根小の学校理念

ふるさと川根を愛し、ふるさと川根に学び、自らのびてゆく川根の子を育てる

学校教育目標

自分への信頼を高め、仲間と協働し、
地域と共にのびてゆく子



＜学校経営目標＞
校門をくぐったら、そこは自己実現の場
－ 夢中になれる学校・～したくなる学校 －

重点目標

自分で考えて行動します

＜川根小コミュニティスクール＞

－みんなでつくる川根小学校－

地域学校協働本部

学校運営協議会



「地域は屋根のない学校」

- 多様な関わりを生む体験的な活動
 - ・地域に進んで出て行き、多様な世代の方々との交流の充実、深化
 - ・ふるさと川根体験
- 地域との協働をめざす学校行事
 - ・地域と連携した行事の開催
 - 「川根ラブ・アクションデー①②③」
- 保・小・中の連携
 - ・保小、小中相互の交流（子供、職員）
 - ・連携した就学支援、特別支援体制

子供

令和2年度「育てたい資質・能力」

- 自分で考え、自分から気づいて動く子（主体性、行動力）
- 友達と意見を伝え合い、聴き合い、共に問題を解決しようとする子（共同体感覚）
- 多様な人との交流をとおして、自分も、まわりの人も、地域も大切に思う子（自己肯定感、他者信頼、地域貢献）

＜児童自己評価目標＞

- ・自分で考えて行動している→85%
- ・自分にはよいところがある→90%
- ・仲間や地域の人との交流が楽しい→95%
- ・川根が大好き→100%

ラブ・アクション部
自主性と自己肯定感

- 心の教育の充実
 - ・道徳教育の充実
 - ・規範意識、公共心の醸成、あいさつの励行
- たくましい心身の育成
 - ・体力を高める体育的活動を推進
 - ・健康、安全教育、食に関する指導の充実
- 子供たちがめあてをもって進んで取り組む機会の設定
 - ・振り返りを大切にしたPDCAサイクルの確立
 - ・充実感や達成感を味わわせる認め、励まし

カリキュラム・マネジメント部

考える力を育成する授業

- 主体的・対話的で深い学びの創造
 - ・全学年が総合的な学習の時間、生活科で、ふるさと川根を材にした横断的な学習を実施
 - ・自分事としてとらえる学習課題・問題の提示
 - ・川根サイクル「DoPDCA」
- 全ての子供たちに分かる授業、学習
 - ・ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業改善（視覚化、焦点化、共有化）
 - ・地域、家庭と連携した「自学」の定着
- 基礎学力の定着
 - ・課題克服のための「基礎学力アップタイム」
 - ・全校一斉関所テスト

職員

笑顔と対話と活気あふれる「みんなの学校」

○どの子ども大切にされ、出番と成就感、心の居場所のある学校

- ・職員全員で一人一人の子供に関わる「職員全員が担任」
- ・常に子供の幸福が価値判断の基準
- ・チーム川根小としての組織力の向上
- 信頼される学校、地域に開かれた学校
 - ・積極的な学校公開、情報発信
 - ・丁寧で迅速な対応
 - ・「学校ボランティア」「地域ギャラリー」「ラブランチ」
- 働き方改革
 - ・ワークライフバランス→公私の「私」の豊かな時間の中で自分を磨く

